

研究課題名「膵癌におけるリンパ節郭清に関する後ろ向き観察研究」に関する 情報公開

1. 研究の対象

2001年4月1日から2019年6月30日までに当院で切除を行った膵癌症例

2. 研究目的・方法・研究期間

膵癌は未だ難治性がんの一つです。膵癌に対して根治的な手術を行う場合、周囲のリンパ節を郭清（切除すること）します。我が国における標準的な治療を示した「膵癌診療ガイドライン」において、癌の転移が疑われない場合、通常郭清する範囲を超えて、リンパ節郭清を行うべきではないとされていますが、そもそも「通常」のリンパ節郭清の範囲や方法について詳細な記載がない状況です。根治的な手術を行った膵癌症例を対象に、カルテから診療情報を収集し、リンパ節郭清の意義について再考すべく検証を行います。

研究期間は、2021年11月17日（実施承認日）～2023年4月30日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、家族歴、病歴、治療歴、手術所見（腫瘍局在、実施された術式、郭清されたリンパ節など）、腫瘍マーカーや肝機能・腎機能等の採血結果、投薬内容、転帰等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 消化器外科二 病院助教・栗本景介

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL：052-744-2249

FAX：052-744-2252

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授・小寺泰弘